

令和7年度視覚障害者用補装具適合判定医師研修会(第1回)(オンライン研修)実施要綱

1 目的

視覚障害をもつ身体障害者に対する判定、ロービジョン患者一般に対する臨床等に必要な知識と技術を習得させることを目的とする。

2 主催

厚生労働省

3 後援

公益財団法人日本眼科学会

日本ロービジョン学会

4 期間

令和7年8月11日(月)～8月12日(火)

5 会場

国立障害者リハビリテーションセンター学院よりオンライン開催(Zoomを使用)

(職場、ご自宅などでの受講になります)

6 定員

80名

7 受講資格

・身体障害者更生相談所又は病院等において視覚障害者補装具の適合判定に従事する医師、または今後当該業務に従事する予定の医師

・Web会議ツール「Zoom」を使用してのオンライン研修になるため、PC、タブレットで受講ができ、かつ有線LAN・Wi-Fiなど研修会を視聴できる安定したインターネット環境が整っていること

・2日間全講義参加可能なこと

※過去に本研修を受講修了した方は申し込みできません。

8 研修内容

別添日程表のとおり

9 研修会費用

5,800円

(後納。研修会終了後に納入告知書を送付いたしますので、納付をお願いいたします。)

※受講決定者には研修会で用いる文具店や雑貨店で購入可能なクイック・ロービジョンケア雑貨をご用意頂きますが、その購入費用は各自でご負担ください。

10 受講手続

受講希望者は、当センター学院ホームページ(下記URL)にアクセスし、申込案内に従いお申し込みください。

URL http://www.rehab.go.jp/College/japanese/kenshu/schedule_2025/

申込後、3開庁日以内に確認メールが届きますのでご確認ください。

確認メールが届かない場合は、お問い合わせください。

11 申込締め切り

令和7年7月11日(金) 17:00

12 受講可否通知

令和7年7月22日(火)までに受講申込書で登録いただいたメールアドレス宛に受講可否を通知いたします。なお、期日を過ぎても受講可否通知書が届かない場合は、下記の連絡先までお問い合わせください。

申し込み多数の場合、申込書による厳正な選定により、受講可否を決定させていただくこと

としております。(先着順ではありませんのでご注意ください。)

※応募者多数の場合、原則1施設からの受け入れは1名とします。

13 修了証書

研修会全日程を修了し、確認テストに合格し、かつ、研修費用の納付が確認できた方に対し、修了証書を郵送により授与します。

なお、遅刻、早退等研修会全日程の参加が確認できない場合、修了証書を授与できないことがありますので御注意ください。

14 受講環境

出席確認のため、ビデオオンの状態で受講してください。受講者の通信環境要因で接続が切れ、研修会全日程の参加が確認できない場合にも、補講などの対応はいたしかねます。

Zoomビデオ(参加者の顔が映っているウィンドウ)の表示を最小化することにより通信量は節約できますが、従量制課金接続での参加はお勧めしません。

研修会は講義の他に実習があります。通信機器の他に、最低でもA3用紙1面分程度の作業スペースを確保してください。

15 その他

- ① お申し込みの際はお名前の文字やメールアドレス等、正しくご入力ください。なお、お申し込み後入力事項の誤りに気づかれた場合は、下記連絡先へご連絡ください。
- ② 研修会最終日の終了時間は、プログラムの進行上延長もしくは変更される場合があります。
- ③ 一部聴講は受付しておりません。また、一部受講も認めておりません。
- ④ 研修会の間は研修会に集中してください。診療その他の業務と並行あるいは移動しながら等、片手間に受講していると認められた場合は、研修会に参加していると見なされずに修了証書は授与されません。(過去、並行して診療業務を行い、実際に研修会参加を途中で中止された方もいらっしゃいます。)
- ⑤ 事後においても替玉受講など悪質な不正受講が確認された場合は、修了証書は取消となり、不正受講者本人およびその勤務先からの受講は、今後お断りする場合があります。

【本研修会の連絡先】

〒359-8555 埼玉県所沢市並木4丁目1番地

国立障害者リハビリテーションセンター学院研修担当

TEL04-2995-3100(内線2614) FAX04-2996-0966

電子メール：kenshu1@rehab.go.jp

URL <http://www.rehab.go.jp/College/japanese/kenshu/>

令和7年度 視覚障害者用補装具適合判定医師研修会日程表 (第1回 / web開催)

月日	午前	午後
8月 11日 (月・祝)	受付 (8:30～8:50)	④ ロービジョンケアの始め方と患者への説明方法 (13:30～14:30) 国リハ病院 第二診療部 清水 朋美
	開講にあたって (8:50～9:00)	
	① 視覚障害者支援と補装具概論 (9:00～10:10) 国立障害者リハビリテーションセンター(国リハ)病院 第二診療部 清水 朋美	⑤ 日常生活用具 (14:40～15:20) 国リハ学院 視覚障害学科 丸山 華子 河原 佐和子
	② クイック・ロービジョンケアで取り組める眼鏡処方 (10:20～11:20) 国リハ病院 リハビリテーション部 松井 孝子 山田 明子 亀山 尚美	
	③ 視覚障害者の移動と誘導方法 (11:30～12:30) 国リハ病院 リハビリテーション部 中西 勉 金子 木綿	
※昼休憩 (12:30～13:30) 国リハ見学ビデオ上映会(任意参加) (13:15～13:30)	⑥ 視覚障害者のパラスポーツ・健康増進 (15:30～16:10) 国リハ病院 第二診療部 堀 寛爾	
		⑦ ロービジョンケアの連携(総論) (16:20～17:00) 勤医協札幌病院 永井 春彦
		終了後、⑩ロービジョンケアの連携(各論)グループワークに向けて、ブレイクアウトルームでの顔合わせ (17:00～17:15)
12日 (火)	⑧ 視覚補助具選定のための基礎知識 (9:00～9:40) 国リハ病院 リハビリテーション部 松井 孝子 山田 明子 亀山 尚美	⑪ 患者が望むこと (13:00～14:00)
	⑨ ICT機器 (9:50～10:30) 国リハ病院 第二診療部 堀 寛爾 国リハ病院リハビリテーション部 中西 勉	⑫ ロービジョンケアの連携(各論) (14:10～15:40) 講師一覧は別参照
	⑩ 診断書等の書き方(含実習) (10:40～12:00) 国リハ病院 第二診療部 堀 寛爾	⑬ 疑似体験・症例検討 (15:50～16:50) 国リハ病院 リハビリテーション部 松井 孝子 山田 明子 亀山 尚美 国リハ病院 第二診療部 清水 朋美 堀 寛爾
		閉講にあたって (16:50～17:00)

※ 講師の都合により、変更があり得ますので御了承下さい。

【② ロービジョンケアの連携（各論）講師一覧】

[眼科医]

東北医科薬科大学	安達 彩
武蔵浦和眼科クリニック／獨協医科大学埼玉医療センター	江口 万祐子
福岡歯科大学	大島 裕司
慶應義塾大学	堅田 侑作
総合新川橋病院	高阪 昌良
福井大学	杉原 由佳
勤医協札幌病院	永井 春彦
おおたけ眼科小手指医院	林 知茂
国立障害者リハビリテーションセンター病院	堀 寛爾
長崎医療センター／長崎大学	前川 有紀
埼玉医科大学	蒔田 潤
宮崎大学	横上 香子
自治医科大学	渡辺 芽里

[福祉]

岡山県視覚障害者協会地域生活支援事業所みちしるべ	岸本 和宣
島根ライトハウス	庄司 健
名古屋市総合リハビリテーションセンター自立支援部視覚支援課	鈴木 小有里
社会福祉法人 北九州市福祉事業団 アイプラザ北九州	武田 貴子
社会福祉法人岐阜アソシア	棚橋 公郎
社会福祉法人日本盲人社会福祉施設協議会	長岡 雄一
国リハ自立支援局視覚機能訓練課	納富 祐輔
堺市立健康福祉プラザ視覚・聴覚障害者センター	原田 敦史
NPO 法人六星 ウイズ蛭塚	古橋 友則
公益社団法人 NEXT VISION	別府 あかね
日本ライトハウス	堀内 恭子
公益財団法人日本盲導犬協会 日本盲導犬総合センター（富士ハーネス）	堀江 智子
たかだ電動機（株）視覚障害者支援部てんとうむし	南 奈々

敬称略・五十音順